マザーボード

Intel

VMDでのRAID設定について(ASUS製マザーボードの場合)

Intel VMDとはNVMeとSATAのRAIDに関する機能で、Intel VMD機能を搭載しているIntel 600シ リーズ以降のマザーボードでは、マザーボードのRAID機能の設定方法が従来のものと変わって いる部分がございます。マザーボードによっては標準で有効になっている製品もございます。

こちらのFAQ記事ではIntel VMD**が無効で**Windows**がインストール済みの状態**から、<u>Intel</u> <u>VMD機能を使用したRAIDを設定で</u> <u>きるように準備する作業</u>の手順についてご案内いたします。

BIOS**で**RAID**アレイを作成して**Win dows**の新規インストール** を行なう場合には、下記URLのASUS社のFAQページをご参照ください。

[マザーボード] Intel 600シリーズマザーボードでRAIDを構築する https://www.asus.com/jp/support/FAQ/1047139/

【注意】

本FAQでご案内する機能は上級者向けの内容となっております。その性質上、お電話やメール でのサポートはお承りしておりません。誠に恐れ入りますが、内容を十分にご理解いただいた 上で、お客様のご責任にて設定・ご使用いただけますようお願いいたします。

準備の手順

1. UEFI(BIOS)の設定

UEFI(BIOS)設定画面にて、Advanced System Agent (SA) Configuration MD setup menu 内の「Enable VMD controller」を[Enabled]に変更して保存します。

Intel VMDの設定はUEFI(BIOS)の設定を初期化(Load Optimized Defaults)を行なっても、初期 化されませんので、無効化する場合には手動で変更する必要があります。UEFI(BIOS)をアップ デートされますと、アップデートに使用したROMファイルで設定されている内容に変更されま す。

My Favorites Main Ai Tweaker <u>Advanced</u>	Monitor Boot Tool Exit	🚰 Hardware Monit
 Advanced\System Agent (SA) Configuration\VMD setup menu 		CPU
VMD Configuration Enable VMD controller	Enabled	Frequency Temperate
Map PCIE Storage under VMD	Disabled	BCLK Core Volta
Map SATA Controller under VMD	Disabled	Ratio 55x
		Memory
		Frequency Voltage 4800 MHz 1.312 V
		Capacity 65536 MB
		Voltage
		+12V +5V 12.192 V 5.040 V
		+3.3V 3.296 V

マギーボード

2. ドライバーとユーティリティーのインストール

マザーボードメーカーのサポートページやIntelのサポートページから、Intel VMDのドライバーをダウンロードしてインストールします。 Intel Rapid Storage Technology DriverやIntel RST Driverと表記されたドライバーが、Intel VMDのドライバーに該当します。

ドライバーのインストールの際は、必ず同時に「インテル Optaneメモリー&ストレージ・マ ネジメント・アプリ」をインストールしてください。こちらのチェックを外してしまいますと 、後の操作を行なうことができなくなります。

(Microsoft Storeからインストールしたバージョンでは、RAIDの設定ができませんため、必ずド ライバーのインストールの際にインストールする必要があります。)

マザーボード



3.「インテル Optaneメモリー&ストレージ・マネジメント・アプリ」の初回設定

初回起動時、下記確認画面が表示されますので、「VMDのリマッピングの実行」をクリックします。

最新情報	×
情報	
RAID ボリュームを作成したり、インテル® Optane™ メモリーテクノロジーを使用してストレージ・アクセラレーション たい場合、デバイスを VMD コントローラーにリマップするための 1 回限りの操作を実行する必要があります。	を行い
詳細は以下のリンクをクリックしてください。 <u>http://www.intel.com/support/optane-memory</u>	
VMD のリマッピングの実行	
今後はこのウィンドウを表示しない	5

マザーボード

VMDのリマッピングの画面になりましたら、「リマッピングするすべてのデバイスを選択しま す。」にチェックを入れて「再起動」ボタンをクリックします。

Windowsの再起動がかかり、「インテル Optaneメモリー&ストレージ・マネジメント・アプリ」でRAIDの設定ができるようになります。

intel.	Intel® Optane [™] Memory and Storage Management $ \square$ $ imes$
▶ 管理	VMD のリマッピング
Create RAID Volume (RAID ボリュームの作成)	■ RAID ボリュームを作成したり、インテル® Optane™ メモリーテクノロジーを使用してストレージ・アクセラレーションを行いたい場合、デバイスを VMD コントローラーにリマップするための 1 回限りの操作を実行する必要があります。
インテル® Optane™ メ モリー	── 再起動後、この操作は BIOS でのみ元に戻すことができます。
📈 パフォーマンス	リマッピングするすべてのデバイスを選択します。
🔅 設定	
1 情報	ヘルプとサポートが必要な場合は、次の場所にアクセスしてください。http:// intel.com/support/optane-memory.

Windowsの再インストール時の手順

こちらの手順を行ないますと、RAIDアレイの情報やRAIDアレイに保存しているデータが消失 いたします。

その後の手順によっては、情報が保持される場合もございますが、こちらのFAQ記事では消去 される想定でご案内いたします。 あらかじめデータのバックアップをお取りいただいてから、再インストール作業を行なってく ださい。

1. UEFI(BIOS)の設定

UEFI(BIOS)設定画面にて、Advanced System Agent (SA) Configuration MD setup menu 内の 「Map PCIE Storage under VMD」および「Map SATA Controller under VMD」の設定内容を[Disabled]に変更して保存します。

こちらの設定はUEFI(BIOS)の設定を初期化(Load Optimized Defaults)を行なっても、初期化 されませんので、変更する際は必ず手動で行なう必要があります。 ページ4/5

My Favorites Main Ai Tweaker <u>Advanced</u>	Monitor Boot Tool Exit	🔄 Hardware Monit
Advanced\System Agent (SA) Configuration\VMD setup menu		CPU
VMD Configuration	[Enabled	Frequency Temperat
Map PCIE Storage under VMD	Disabled -	BCLK Core Volta 100.00 MHz 1.430 V
Map SATA Controller under VMD	Disabled 👻	Ratio 55x
		Memory
		Frequency Voltage 4800 MHz 1.312 V
		Capacity 65536 MB
		Voltage
		+12V +5V 12.192 V 5.040 V
		+3.3V 3.296 V

マギーボード

2. Windowsの再インストール

通常通りWindowsの再インストール作業を行ないます。その後、準備作業の手順の手順2以降 を再度行ないます。

画像はASUS Prime Z790-A WIFIのものを使用しています。マザーボードの世代やシリーズの違いにより細部のデザイン等が異なる場合がございます。

本記事作成時点(2022年11月現在)の情報に基づく記事となります。ASUS社でのUEFIの仕様 変更などによりこちらの手順通り設定できなくなる場合がございますので、あらかじめご了承 ください。 一意的なソリューション ID: #1378 製作者: s.suzuki

最終更新: 2022-11-25 17:11